

## 科学と社会委員会（第24期・第9回）議事要旨

1 日 時 平成31年4月25日（木） 12:00～13:00

2 場 所 日本学術会議5階 5-C（1）会議室

3 出席者 渡辺 美代子（副会長・委員長）、小安 重夫（第二部会員・幹事）、  
高橋 桂子（第三部会員・幹事）、遠藤 薫（第一部会員）、藤原 聖子（第一部会員）、  
松浦 純（第一部会員）、平井 みどり（第二部会員）、古谷 研（第二部会員）、  
坪井 俊（第三部会員）、藤井 良一（第三部会員）、中村 崇（第三部会員）、  
沖 大幹（連携会員）

（欠席） 小林 傳司（第一部会員・副委員長）、甲斐 知恵子（第二部会員）、  
西村 いくこ（第二部会員）、蟹江 憲史（連携会員）

（事務局）鳥生審議専門職

### 4 議事要旨

#### （1）学術会議からの情報発信についての考え方について

- 高橋幹事より、資料5に基づき説明があり、意見交換があった。概要は以下の通り。
  - ・提言等については、学術会議の責任と、作成した委員会・分科会の責任は分けられるのか。  
→既に設置期限が終わっている委員会等については考えなければならぬ。幹事会を通過しているという意味では学術会議にも責任があるだろう。
  - ・提言等の内容が最新の知見でアップデートされることはあり得る。このアップデート（リバイス）のプロセスを明確にすべきではないか。
  - ・特に政治的に利用されやすいものは他の提言等の整合性をチェックしたり、両論併記を行った方が良好だろう。
  - ・過去の提言等との整合性を提言等の内か外か、どこかに表記するというのも考えられる。
- 本件については高橋幹事が今回の意見を踏まえて整理し、メールで委員に諮ることとなった。

#### （2）SDGsに係る提言のHP掲載について

- ・科学と社会委員会としては、日本語要約、キーワード、（英文）キャッチフレーズ、ツイッターの説明文については、提言等の作成委員会等に案を作成してもらい、科学と社会委員会で確認や修正のお願いをする方向で提案することとなった。
- ・当面は23期のHPに24期の提言等を追加していくこととなった。

#### （3）提言チェックシートの改訂について

- ・チェックシート9. において、既出の提言等とどういう関係なのかを書いて頂くこととなった。

#### （3）提言の整理の仕方、見せ方について

- ・マスコミに対し、定期的にどんな提言等が出ているかプレスリリースを送るようになればいい。
- ・探しているテーマに的確にアクセスしやすくするために、HPに掲載している提言の「ポ

- イント」内部の検索ができるようになればいい。
- 英文 HP の充実については、広報委員会で検討することとしたい。

以 上